

# INON

## ワイドコンバージョンレンズ

### UWL-95 C24 M67

### Type1/Type2

## 使用説明書

#### 安全上のご注意

- ご使用前に「安全上のご注意」(本書)と別冊の使用説明書をよくお読みの上、正しく製品をお使い下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。
- この注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為に、重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



#### 警告

下記の注意事項を守らないと、**死亡**または**重傷**の原因となる可能性が想定されます

#### レンズ単体、または、レンズを付けたカメラで、太陽や強い光源を見ない

**理由**：視力に回復不可能な程の傷害をきたすおそれがあります。

**理由**：一時的な視力障害となり、安全に関わる作業の遂行が困難になるおそれがあります。

#### 直射日光のあたる場所に放置しない

**理由**：太陽光が集光され、火災の原因となる恐れがあります。

# INON

## イン ワイド コンバージョンレンズ UWL-95 C24 M67 Type1/Type2

イン製品のお買い上げ有難う御座います。

イン ワイド コンバージョンレンズ UWL-95 C24 M67 Type1/Type2 は、対応する、ズームワイド端 24mm 相当 (35mm 換算) のスチルカメラハウジングのポートレンズ前面にねじ込むだけで、手軽に超広角撮影が可能となる、水中脱着可能なアタッチメントレンズです。Type1 及び Type2 では、対応するカメラハウジングが異なります。本書の「対応カメラハウジング」項にてご確認下さい。

### 製品の主な特徴

- 水中では最大 95° のワイド撮影、陸上では最大 159° のフィッシュアイ撮影が可能な、**水陸両用仕様**。 [③]
- 専用マウント「ドームレンズユニットⅢ」を取り付ける事で、水中画角を最大で約 141° まで広げることができます。
- 対応カメラの最短撮影距離を 0cm に短縮。**ワイドマクロ撮影**にも威力を発揮します。
- 光学設計の刷新により、逆光等の悪条件下でもフレア/ゴーストの発生を効果的に抑制。
- 1 型センサーなどの大型センサー、開放 F 値の低い明るいレンズのカメラにも対応可能。
- 汎用性の高いねじ込み式の「**M67 マウント**」を採用し、取り付けねじ位置が異なる 2 タイプ (Type1 と Type2) を用意。限界までマスターレンズの性能を引き出す組合せが可能です。
- 取り付けねじ部を外すことで M52 マウントの「ワイドコンバージョンレンズ UWL-95 C24 M52」としても使用できます。

### 製品内訳

- ・ ワイドコンバージョンレンズ UWL-95 C24 M67 本体 (Type1 あるいは Type2)
- ・ レンズキャップ (対物側用×1/カメラ側用×1)
- ・ 使用説明書 (本書)

### 対応カメラハウジング

(2022 年 9 月現在)

ワイドコンバージョンレンズ	対応ハウジング
UWL-95 C24 M67 Type1	ソニー 「MPK-URX100A」
UWL-95 C24 M67 Type2	ポート先端からポートレンズ面までの深さが 6mm 以下のハウジング

### 取り付け方法

- ・ 本製品の **取り付け部** に **ハウジング付属のグリスを少量塗ります**。「塩噛み」や「電蝕」による、本製品とハウジングとの固着を防ぐ為に、必ず行って下さい。
- ・ ポート前面に、本製品をそのままねじ込みます。ハウジング前面のレンズと本製品の間に空気が入らぬ様、水中で取り付けを行う、或いは、水中でねじを一旦緩め、締め直す事をお勧めします。

### 使用方法

- ・ **カメラのズーム設定について**  
**カメラのズーム位置はワイド端にセットしてご使用下さい。ケラが発生する場合には、撮影後にケラを加ップしてご使用下さい。** この状態にて最良の画質/効果を得る事が出来る様、本製品は設計されています。
- ・ **カメラのフォーカス設定について**  
対応するカメラ単体で合焦可能な被写体距離全域にて使用可能です。本製品の性質上、各カメラ単体のフォーカス (ピント) 位置と比較して、実際の撮影距離 (被写体と最被写体側レンズからの距離) が短縮されますので、カメラ単体の最短撮影距離よりある程度近距離側の被写体にも、合焦可能となります。
- ・ **カメラ内蔵ストrobe 設定について**  
使用ハウジング、撮影距離、画角等の撮影条件によっては、カメラ内蔵のストrobe 光がケラしますので、外部ストrobe を使用しない場合は、自然光のみでの撮影を行い、カメラ内蔵ストrobe を「発光禁止」に設定する事をお勧めします。

### 使用上の注意

- ・ レンズ筒の対物側先端部の外周で、特に右図の濃い色で示した範囲は、オプションの「ドームレンズユニットⅢ」取り付け時に、防水用の O リングが接触する面です。**水が入るとドームレンズユニットⅢの取り付けが不可能となります**ので、傷を付けない様、十分ご注意ください。  
また、水防止の為に別売りの「花形フードⅡ」を装着されることを推奨致します。(後述の「オプションについて」をご参照下さい)
- ・ **ご使用後、レンズ面に水滴 (海水/真水共に) を残したまま放置したり、レンズキャップを取り付けたり、濡れたままのリングボネチ等にしまわないで下さい。** コーティングやガラス自体の劣化による、シミ/竹等の原因となります。軽度のシミ/竹は撮影に支障を来たしませんが、重度の場合は問題となる可能性があり、修理をご希望の際には、有償でのレンズ交換となります。  
**特に、環境温度が高く、レンズ面に残った水滴が直ぐに蒸発してしまう様な状況などでは、エグジット後に短時間放置しただけでも、重度のシミ/竹に発展する可能性が高く、十分な注意が必要です。**



〔使用上の注意〕  
のつづき

- ・ **本製品を分解しないで下さい。**故障や浸水の原因となります。また、本製品をハウジングから取り外す際には、**レンズ筒の対物側先端部、最も径の大きい部分を持たずに、レンズ筒中央部(インのロゴや製品名が印刷されている部分)を持って回転させて下さい。**レンズ筒の対物側先端部に過度の力を加えた場合、レンズを押えている部分に緩みが生じ、浸水が起こる可能性があります。
- ・ ポートなどの激しい振動や大きな衝撃をレンズに与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 不用意に直射日光の当たる場所に放置しないで下さい。太陽光が集光され、火災の原因となる場合があります。また、レンズを通して太陽を見ないで下さい。眼に損傷を受ける可能性があります。
- ・ 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しないで下さい。故障や浸水の原因となります。

メンテナンスについて

- ・ ご使用後は、**必ずハウジングから取り外し**、レンズ本体に、清浄な真水中(30℃以下)に数時間静置して塩分等を除いた後、エガン等で**水滴を吹き飛ばし、レンズ面に水滴が残っていない事を確認した後、そのままの状態で、直射日光の当たらない**、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かる可能性があります)。
- ・ **完全に乾燥させた後にレンズキャップを取り付け**、直射日光の当たらない、風通しの良い場所で保管して下さい。樟脳やワタリワタリ等の薬品雰囲気下や、高湿度下、温度変化の激しい場所等での保管は、故障や浸水、レンズ表面の変性や劣化の発生等の原因となりますので、お止め下さい。

取り付けねじ部の  
タイプ変更について

- ・ 本製品「UWL-95 C24 M67 Type1/Type2」は、取り付けねじ部のパーツを組み替えることで、Type1、Type2 のタイプ変更が可能です。タイプ変更をご希望の場合には、オプションの「M67 Type1 裃環 for UWL-95 C24」若しくは「M67 Type2 裃環 for UWL-95 C24」を別途ご購入頂き、タイプ変更作業を実施下さい。尚、レンズのご使用状況によっては、ねじ部の塩噛み等により、取り付けねじ部のパーツが取り外しにくい事があります。その場合には無理にご自身での変更作業はなさらずに、「レンズ本体」を弊社まで送付下さい。下記の通り、有償にて交換作業を承ります。

**M67 裃環代金(¥2,000-) + 作業費/送料/梱包費(¥1,500-) = ¥3,500-(税抜)**

- ・ また、本製品は取り付けねじ部を外すことで、M52 マウントの「ワイドコンバージョンレンズ UWL-95 C24 M52」として使用する事も可能です。但し、M52 の取り付けねじ部は防水を兼ねた部品の為、ご自身では**分解しないで下さい。**

オプションについて

- ・ **花形フード II** ¥4,500-  
画角外からの不要な光を遮り、逆光での撮影時等に発生し易いフレア/ゴーストの発生を抑える花形フードです。本製品の対物側レンズ面/先端部周囲を保護するプロテクターとしても有用ですので、撮影時は常に装着する事をお勧めします。
- ・ **ドームレンズユニット III A** ¥14,000-  
・ **ドームレンズユニット III G** ¥27,000-  
水中に於いても、陸上使用時に近い画角(約141°)を得る事が出来る UWL-95 C24 専用のドームレンズです。ドームレンズの材質はアクリルとガラスの2種類をラインナップ。
- ・ **M67 Type1 裃環 for UWL-95 C24** ¥2,000-  
・ **M67 Type2 裃環 for UWL-95 C24** ¥2,000-  
UWL-95 C24 M67 Type1/Type2 それぞれの取り付けねじ部です。Type1、Type2 へのタイプ変更や、取り付けねじ部が摩耗した際等に、交換することが出来ます。
- ・ **キャリングポーチ for UWL-100** ¥2,000-  
ウェットスーツと同じ材質のレゴム製の、水中使用が可能なキャリングポーチです。
- ・ **M67 レンズホルダー - フロート用** ¥2,600-  
・ **M67 レンズホルダー - S** ¥4,200-  
・ **M67 レンズホルダー - W** ¥6,300-  
M67マウントのレンズを、弊社アームボディ等に取り付け可能なレンズホルダーです。水中でのレンズ交換、レンズの持ち運びに役立ちます。



イン ワイドコンバージョンレンズ UWLシリーズ	
主要性能 ①	
名称	UWL-95 C24 M67 Type1/Type2
外径	φ90.0mm
全長	48.2mm
マウント規格	イン M67マウント
重量	約396g(水中) / 618g(陸上)
実用耐水深	60m
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト
硝材 / 表面処理	光学ガラス / 両面減反射コーティング
レンズ構成 / 倍率 ②	3群4枚 / 0.63 (アフォーカル系)
最大入射角 ③	95.1° (水中) / 159.0° (陸上)

① 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。  
② UWL-95 C24 M67 Type1/Type2 単体の性能値(望遠鏡的倍率: ν)です。  
③ 実際に撮影を行う事が可能な画角(実視野)は、ご使用のカメラ/ハウジングにより異なります。

株式会社 イン  
〒247-0061  
神奈川県鎌倉市台 2-18-9  
Tel. 0467-48-2174  
Fax. 0467-48-2178

E-mail [support@inon.co.jp](mailto:support@inon.co.jp)  
URL <http://www.inon.co.jp/>

2022年9月